

議長へ録音データの告発 北口和皇議員とみられる人物の怒鳴り声が入った録音データが明らかに

3月18日に開かれた議会運営委員会で、満永寿博議長（当時）は、北口和皇議員とみられる人物の怒鳴り声が入った録音データが

議長あてに送られてきたことを報告しました。

議会運営委員会は、事実関係の調査を市に対して求めました。

「そがんこつしたら私の逆鱗に触れると思わんと？」 「江津湖の花火もクレームつけるよ。魚の光と振動で。」

議会運営委員会には、録音データの書き起こしが配布されたほか、実際の音声も流されました。

その中には、「そがんこつしたら、私の逆鱗に触れると思わんと？」「実行委員にも入れんてたい、我がどんのよかごつしてたい、それで済む話かい」「江津湖の花火もクレームつけるよ。魚の光と振動で。」など、怒鳴り声や恫喝まがいの発言もありました。

食肉センター廃止に伴う調印式

での北口議員の暴言等について、不当要求行為等防止対策会議は、不当要求に当たると結論付けました。また、議会としても議員辞職勧告を決議しています。こうした事例に加え、北口議員の不当行為に関する新たな疑惑が明らかになりました。

市として、真相究明とともにその他に不当要求が疑われる事案がないか徹底した調査が求められます。

日本共産党 市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団

上野みえこ なすまどか 山部ひろし

熊本市中央区手取本町1-1 3階

NO. 992
2016年4月10日
電話 328-2656
FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
HP：http://www.jcp-kumamoto.com/

弁護士による「無料法律相談」のご案内

毎月、定例の無料法律相談を行っています。今後の日程は下記のとおりです。どなたでもご利用できます。「事前予約制」です。

ご希望のところへ、事前に予約の電話をお願い致します。

- 4月14日（木） 午後1時～4時
菜の花法律事務所（南区江越1-17-12） Tel 322-2600
- 4月20日（水） 午後2時～4時
中央区生活相談所（大江5-15-20） Tel 375-2200
- 4月20日（水） 午後7時～9時
北区生活相談所（武蔵ヶ丘1-10-1） Tel 338-2001
- 4月21日（木） 午後4時～6時
東区生活相談所（水源1-14-1） Tel 367-9746
- 4月26日（火） 午後1時30分～4時
山本のぶひろ渡鹿生活相談所（渡鹿6-5-60） Tel 362-5181

（控室から）

日本共産党の「保育」緊急提言

山部ひろし



先日あるお母さんから「待望の第3子を授かったが、育休をとると保育園に通っている上の子を退園させないといけない。困っている」という声がよせられました。この育休退園をはじめ待機児童・保留児童の問題は、先の定例議会でも共産党市議団でとりあげ、市に改善を求めました。いまや市政のみならず国政の重大課題になっている保育問題。これを受け、日本共産党は4月5日、「保育所・待機児童問題に関する緊急提言」を発表しました。

提言の柱は、①30万人分の認可保育所（約3000カ所）を数年で緊急に増設すること。②賃上げと保育士配置基準を引き上げること。③問題の根本は、なんといっても認可保育所が決定的に足りないこと、労働条件が劣悪で保育士が不足していることです。ところが安倍政権の対策はこの根本解決に背を向けて、いっそうの規制緩和と詰め込み、保育内容の切り下げを行なうもので、公的責任の放棄にほかなりません。「提言」は、国・自治体が先頭に立って保育所をつくること、公立保育所への国の助成制度をつくることや、野党が共同提出している5万円の賃上げ法案を成立させ、更に毎年1万円の引き上げで10万円の賃上げなどを提起しています。

資格を持ちながら保育士になることをあきらめる人たちの願いにこたえる意味でも、保育問題の抜本的な改善を市としても国に求めて行くべきです。